

平成 21 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 アイティメディア株式会社
 U R L <http://corp.itmedia.co.jp/>
 代表取締役社長 大槻 利樹
 (コード番号:2148 東証マザーズ)
 問合せ先 常務執行役員 管理本部長 小林教至
 (TEL 03-6824-9396)
 当社の親会社 ソフトバンク株式会社
 代表取締役社長 孫 正義
 (コード番号:9984 東証一部)

通期(連結・個別)業績予想の修正、および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 4 月 28 日に公表した平成 22 年 3 月期(連結・個別)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正(平成21年4月1日から平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,235	百万円 △166	百万円 △160	百万円 △160	円 銭 △2,555.18
今回発表予想(B)	1,235	△166	△160	△200	△3,193.97
増減額(B-A)	0	0	0	△40	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	1,634	133	148	86	1,363.20

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日から平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,677	百万円 △129	百万円 △118	百万円 △118	円 銭 △1,884.44
今回発表予想(B)	2,677	△129	△118	△158	△2,523.24
増減額(B-A)	0	0	0	△40	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	3,094	32	57	△51	△816.61

平成22年3月期第2四半期個別累計期間業績予想数値の修正(平成21年4月1日から平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,215	百万円 △122	百万円 △107	百万円 △107	円 銭 △2,555.18
今回発表予想(B)	1,215	△122	△107	△137	△2,187.87
増減額(B-A)	0	0	0	△30	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

※平成21年3月期第2四半期累計期間における個別業績については、開示しておりません。

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日から平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,617	百万円 △38	百万円 △27	百万円 △27	円 銭 △431.19
今回発表予想(B)	2,617	△38	△27	△57	△810.28
増減額(B-A)	0	0	0	△30	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	3,079	108	133	△51	△815.54

2. 業績予想修正の理由

当連結会計年度における業績は、次項記載の特別損失を計上することから、平成21年4月28日に公表した業績予想を下回る見通しとなりました。

3. 特別損失の計上

平成21年3月期第1四半期において下記の通り計上いたします。

(1) 連結決算

① 平成21年7月6日の当社事務所移転に関しまして、旧事務所の原状回復コスト、固定資産の除却費用の一連の精査等が完了し、金額の確定ができましたので、事務所移転損失としまして120百万円を引当計上いたします。

当該コストは、コスト削減の一環として、事務所賃料の削減施策に基づく一時的なコストであり、事務所賃料削減効果は、毎期70百万円のコスト削減を見込んでおります。

② 連結子会社におきまして、著作物利用に対する包括利用許諾契約を締結いたしましたので、過去の使用に関する利用料9百万円を引当計上いたします。

(2) 個別決算

(1)-① の当社事務所移転に関しまして、旧事務所の原状回復コスト、固定資産の除却費用の一連の精査等が完了し、金額の確定ができましたので、事務所移転損失としまして120百万円を引当計上いたします。当該コストは、コスト削減の一環として、事務所賃料の削減施策に基づく一時的なコストであり、事務所賃料削減効果は、毎期70百万円のコスト削減を見込んでおります。

※本業績予想の修正につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上